

平成28年9月30日

第12号

校長室の窓

後半戦スタート



よい姿勢になった。口を開けて歌えるようになった。代表として堂々とした態度だった。係の仕事できびきび動いた…。4週間に及ぶ練習を通じて、ちよ

とずつ壁を乗り越えて、また1歩大人に近づきま

みなさん、おはようございます。

今日は、昨日までの天気 genauso ように、運動会日和となりました。お天気も、がんばってきたみなさんを応援しています。

みなさんを応援するために、たくさんの来賓の皆様や、おうちの方、地域のみなさんが、朝早くから来てくださいました。ありがとうございますって、お礼を言いましょう。さん、はい。

ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様。大変お忙しい中、本日は早朝よりご来場いただき、ありがとうございました。高い席からではございますが、御礼申し上げます。台風もあり、大変短い練習期間ではありましたが、正則の子たちは精一杯練習してまいりました。どうぞごゆっくり、その成果をご覧ください。

さて、児童のみなさん。今日一日、けがのないように、しっかりと体をほぐしましょう。練習したことを出し切れるように、頭を働かせましょう。最後までがんばれるように、気持ちを高めましょう。

去年は、白組が優勝しました。「希望に向かって 正則っ子」という今年の運動会で、最後に勝つのは、赤かな。白かな。私はどちらも応援したいので、ズボンは白です。シャツは赤です。帽子は…、赤白です。どちらもがんばれ。

—運動会 校長あいさつ—

秋雨前線、台風、また秋雨前線と、すっかりした秋空が恋しくなりました。

さて、運動会へのご支援、ご協力ありがとうございました。大きな事故もなく一つの行事を終えることができました。

担任の先生方からは、正則の子の成長を感じたという声が上がっています。あの子がこんなことができるようになった。間違えずに踊った。整列したときに

した。

学校には、入学式、卒業式、運動会、学習発表会、修学旅行、野外活動、その他PTA関連の

行事があります。こうした節目節目で子どもたちの成長を感じることは、教師の役得です。たとえ教材研究やノート点検で帰りが遅くなっても、行事の準備のために休日返上になっても、子どもたちの「できた」という笑顔が見たいからがんばる。先生たちは基本的に子どもが大好きなのです。

登校日は、始業式から数えて92日経過しました。残りは120日ほどです。(6年生は1週間短い。)でも、運動会が終わると、1年が半分過ぎた感じがします。さあ、後半戦のスタートです。

後半の目玉は、学習発表会と卒業式。運動会とはまた違った成長の姿をお見せできるよう、正則の子と先生方のチャレンジは続きます。

